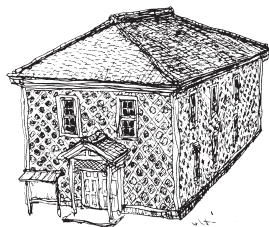


演説館



福澤先生とその門下生たちは、西洋のスピーチ、デベートを研究し、わが国の「演説」を創始しました。三田演説館は、1875（明治8）年に開館した日本最初の演説会堂です。

●常任理事

おかだ えいじ
岡田英史

持続可能な社会をつくるために

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

皆さんは、「SDGs（持続可能な開発目標）」という言葉を目にしたことがあると思います。慶應義塾においても、自然科学研究教育センターが中心となって「慶應義塾SDGs会議—2022 塾生会議」を実施しました。約120名の塾生が、さまざまな分野の専門家のアドバイスや教職員へのヒアリングを踏まえて議論を重ね、1月にはSDGsの17の目標に対して慶應義塾が取り組むべき提言を塾長に提出しました。いくつかの提言は実現に向けた動きが始まっており、今年度も塾生会議は継続されます。

国連サミットで採択されたSDGsに関する議題の名称は、「Transforming Our World（我々の世界を変革する）」です。環境や社会に関する地球規模の課題は、これまでの方法論を改善してゆくだけでは対応不可能であり、変革が必要とされています。そして、一人一人に意識や行動を変えることが求められます。先人が築いた知識を学ばなければ新しいことは生み出せませんが、前例に倣うだけでは変革は起こせません。持続可能

な社会の実現には、今後20年、30年といった長期の取り組みが必要であり、主役となるのは皆さんです。知識を増やすだけでなく、深い思考や異分野の人との議論によって変革を生み出す学問の修得に勤んでください。

さて、昨年は『学問のすゝめ』の初編発行150周年でした。ガクモンノススメ公式ウェブサイトで開設されていますので、アクセスしてみてください。さらに、『学問のすゝめ』を読んでみてください。人生を送る上での多くの示唆が得られることでしょう。福澤論吉の精神が多くの人々に受け継がれて、今の慶應義塾があります。三田キャンパスにある福澤論吉記念 慶應義塾史展示館を訪れてみてください。慶應義塾で学ぶことの意義を改めて認識できるように。そして、4月のレガッタ、5月・10月の野球、11月のラグビーなど、早慶戦の応援に出かけてください。多くの塾生と学生時代の共有体験を持つことができます。慶應義塾で過ごす日々が、皆さんにとって一生の財産となることを願っています。